

令和2年10月定例教育委員会会議録

- 日 時 令和2年10月15日(木) 午後3時～午後3時27分
○場 所 櫛引庁舎 3階 教育委員室
○出席委員 教育長 布川 敦
1番 田中 芳昭(教育長職務代理者)
2番 清野 康子
3番 毛呂 光一
4番 齋藤 美緒

出席議事説明職員氏名

教育部長	石塚 健	参事兼藤沢周平記念館長	鈴木 晃
参事兼管理課長	鶴見 美由紀	参事兼給食センター所長	井上 克浩
学校教育課長	成澤 和則	学校教育課指導主幹	秋山 尚志
社会教育課長	三浦 裕美	社会教育課文化財主幹	沼沢 紀恵
中央公民館長	高橋 厚子	図書館主査	船岡 里佳
スポーツ課主幹	阿部 三成		

出席事務局職員氏名 管理課庶務主査 本間 陽子

会議次第

1. 開会
2. 市民憲章唱和
3. 会議録署名委員の指名
4. 議事
日程第1 議第22号 第63回(令和2年度)高山樗牛賞及び高山樗牛奨励賞について
(非公開)
5. 報告事項
 - (1) 学校給食(牛乳)への異物混入について
 - (2) 市内へのクマの出没への対応について
 - (3) 松ヶ岡開墾場 切り絵展、切り絵教室について
 - (4) その他
6. 閉会

開 会（午後3時）

教育長 　　ただ今から10月の定教育委員会を開会する。はじめに市民憲章唱和を行う。

（スポーツ課主幹が先唱し、市民憲章唱和）

教育長 　　本日の会議録署名委員は、2番委員にお願いする。

それでは議事に入る。日程第1議第22号は人事案件のため、非公開とすることに異議はないか。

教育委員 　　異議なし

教育長 　　異議なしと認め、議第22号は非公開とする。

（会議録は非公開とする）

《議第22号は非公開で審議し、令和2年度高山樗牛賞を阿蘇豊さんに授与することが決定された。》

教育長 　　続いて報告事項に入る。最初に、学校給食への異物混入について、事務局より報告をお願いする。

給食センター 　　学校給食の牛乳への異物混入についてご報告申し上げます。

所長 　　マスコミ報道においてご承知とは思いますが、去る9月30日の13時頃、豊浦中学校において給食用の牛乳に体長5センチほどの小動物の死骸が混入する事案が発生した。

異物が混入した牛乳瓶は、開封することなく職員室に持ち込まれ、学校では牛乳を飲まないよう校内放送で指示を出した。この時点で、既に口にしたり飲み終えていた教職員・生徒が10名いたが、これまで健康被害の報告は出されていない。

事案発生翌日の10月1日と2日は、関係校長と協議をして、管内の牛乳を休止する措置を講じた。

原因について、10月2日に教育委員会で納入業者の工場の調査を行ったところ、倉庫に置いていた予備の瓶の保管状態が不適切で、かつ製造過程での目視が不十分であったことが原因と考えており、その後において、人材不足から目視確認担当者を配置していなかったという事実が判明し、これが最大の原因と捉えているものである。

今後の対応として、乳製造業の許可を出している保健所は、異物混入となった9月29日製造の製品回収を10月6日に確認し、廃業に向かうことから顛末書の受理をもって調査を終了している。市としては契約

時休業の措置をとった。9時54分にクマが捕殺され、11時20分に前日に白山に出没したクマと同一個体であることが確認されたことから、翌日9日からは通常登校にしたところである。

各校において適切に対応していただいたおかげで、児童生徒に事故なく安全が確保された。しかし、今後もクマの出没が心配されることから、十分に警戒することを願います。通知文書を、8日付けで各校に発出したところである。

昨日の夕方には羽黒のブルボンの工場近くで、また、今朝は井岡の塔ノ腰にてクマの目撃情報があり、関係する学校から対応をしていただいている。学校教育課では今後もクマの出没に対し、各校や関係各課と連携しながら児童生徒の安全確保に努める。

教育長

今回は人身事故ということで、広めの対応をとったものである。ただいまの報告について、質問等あるか。

4番委員

スクールバスを臨時に運行していただき、ありがたく思っている。クマ鈴のことであるが、羽黒小では学校の備品であり、児童全員に行きわたるわけではなく、一部の山間部の児童にのみ配布しているようだ。今の状況を見ると、いろいろなところにクマが出没しており、10月1日には我が家の前でも子グマが殺された。民家であってもクマが出てくる状況で、すごく危険を感じている。クマ鈴の効果がどれほどかはわからないが、各学校に準備してもらえるとありがたいと思うが。

学校教育課長

10月8日付けの各校への発出文書の中でも、クマ鈴について学校に依頼をしている。各家庭に対する「クマ鈴」等、常時音が出るものの携行依頼、または学校での購入・配布ということで、羽黒小、広瀬小において学校の備品として購入をし、山間部などクマの出没が頻繁である地域の子どもたちに貸し出しているということであるが、やはり人数の多い学校だとそのような対応は難しい。今は山間部に限らず市街地にも出るということで、できるだけ各家庭でそのようなものを携帯するようにと、各学校で依頼をしていくことになろうかと思う。今のところ教育委員会として援助をするということは考えていない。各学校の配当予算の中で購入ができるかどうか、人数が多くて学校だけで購入することが難しいとなれば、保護者の方に負担をお願いしていくと、そういう形をとる学校も出てくると思われる。

教育長

防犯ブザーや笛なども効果があるということで、そういうものを活用して、今はあるものを使うということで対応するしかないかなと思う。

教育委員会ですべて用意できればいいのだが、予算等もこれから必要になるということで、まずは各学校で親御さんへのお願いをしていただくということで対応したい。ただ、このように頻繁に出没しているものであるから、今後十分に気をつけさせなければならない。もう山間部だ市街地だと言ってはられない状況であると考えている。

ほかに質問はあるか。では、松ヶ岡開墾場切り絵展、切り絵教室について、事務局より報告をお願いする。

社会教育課長

9月20日から来年2月28日まで、史跡松ヶ岡開墾場2番蚕室にて、切り絵展と切り絵教室を開催している。切り絵教室は、毎週日曜と月曜の開催である。ぜひ皆さんに松ヶ岡に足を運んでいただきたい。なお、チラシには主催鶴岡市とあるが、鶴岡市教育委員会の誤りである。

教育長

ほかに報告事項はあるか。

中央公民館長

秋のプラネタリウム一般公開のチラシを配布した。夏休みに公開したところ、この作品が非常に人気であったので、この時期に、庄内在住者を対象としてもう一度公開するものである。本日から受付を開始したが、朝から電話の申込みを多数いただいております、11月1日の上映については既に半数以上の席が埋まっている状況である。よろしければぜひおいでいただきたい。

そしてこの機会に、小・中学生の『宇宙の日』絵画コンテストの応募作品をすべて展示する。このコンテストは昨年度から開催したもので今年で2回目であるが、コロナ禍の中でどのくらい作品が集まるか心配していたが、小学生は昨年度の3倍、中学生は2倍の作品が集まった。非常に夢のあふれる楽しい作品が多数集まったので、こちらもご覧いただければと思う。

教育長

ほかに報告事項はあるか。

藤沢周平記念館
館長

本年開館10周年を迎え、記念イベントとして朗読会を企画している。11月7日午後1時30分から参集殿を会場に行う。通常300名のところ、コロナ対策ということで、県内在住の先着100名ということで募集を行っている。当初は有名な俳優をお呼びしての朗読会を予定していたが、在京の方であることから今回は中止とし、地元の劇団「麦の会」のOB・OG7名による朗読劇を行う。現在行っている特別企画展〈『橋ものがたり』の世界〉にちなみ、『橋ものがたり』に所収されている『小さな橋で』という、幼い子どもが主人公の作品を朗読することになっている。お時間があればぜひご参加いただければ幸いです。

教育長

ほかに報告事項はあるか。ないようであれば、これをもって10月の定例教育委員会を終了する。

閉 会 (午後3時27分)